



公益社団法人 京都府放射線技師会

京放技ニュース

7 / 2013
(通算 638 号)

発行：(公社)京都府放射線技師会 TEL&FAX 075-802-0082 E-mail:kyohogi@mbox.kyoto-inet.or.jp
ホームページアドレス http://www.kyohogi.jp/
〒604-8472 京都市中京区西ノ京北壺井町 88-1 二条プラザ
振込郵便口座 0100-3-11019 ゆうちょ銀行 店名 -09 店番 109 当座 口座番号 0011019

第 551 回研修会のご案内

学術委員会 原口 隆志

今回の研修会は、教育講演とともに若手技師や学生による発表の場を企画いたしております。

日時：平成 25 年 7 月 26 日 (金) 18:30~

場所：京都アスニー (京都市生涯学習総合センター) 第 3 研修室

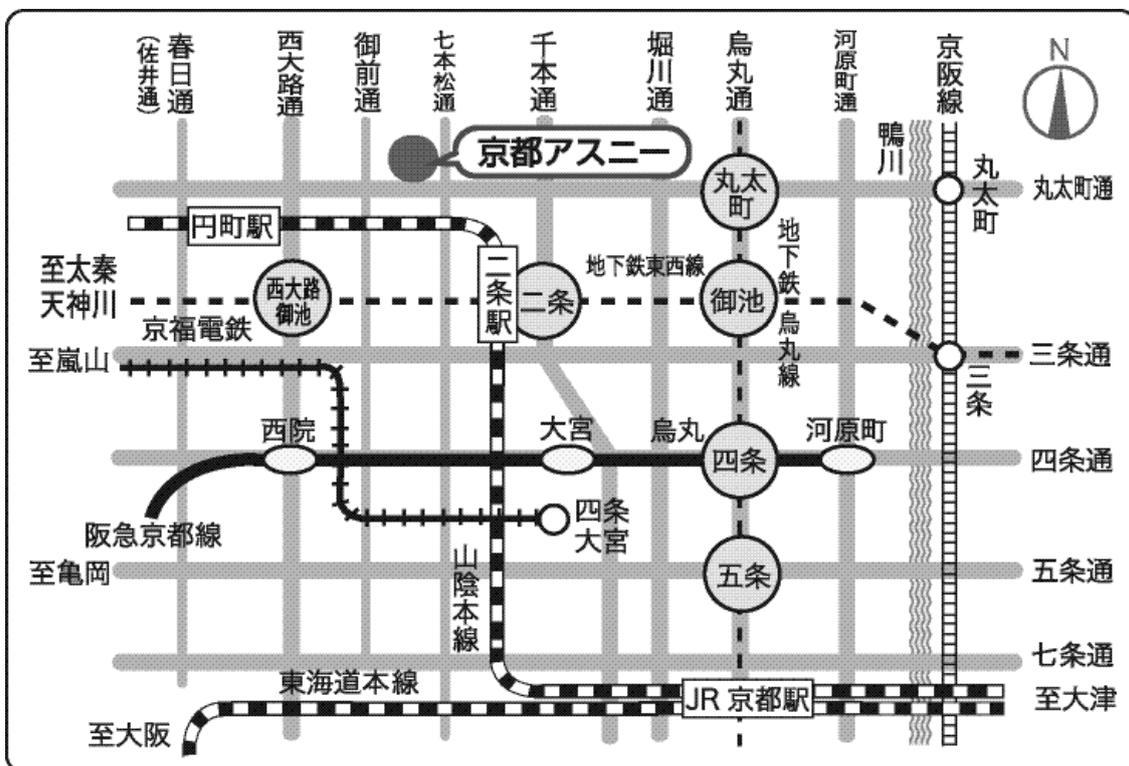
京都市中京区丸太町通七本松西入ル Tel 075-812-7222

会費：無料 (技師会会員及び学生) 非会員 500 円

発表：現在調整中

教育講演：「撮影技術の標準化を目指す (当院での取り組み)」

独立行政法人国立病院機構 京都医療センター医療技術部放射線科 大西 孝志先生



第 551 回研修会の演題募集

学術委員会 原口 隆志

今年度も、新人技師さんやあまり普段人前で発表する機会のない技師の方等を対象に研修会を開催いたします。卒後 3～5 年くらいまでの方を中心に演題を募集致します。尚、それ以上の方でもかまいませんので、応募をお待ちしています。

演題内容は何でも構いません。自己紹介や施設紹介、今やっている検査、研究途中やこれから学会等に発表しようとしている題材、是非この機会を利用して発表の場に慣れてもらいたいと思っております。発表形式は 10 分程度のスライドでの口述による発表でお願い致します。

演題募集締め切り：平成 25 年 7 月 13 日

発表者氏名、勤務先、演題名を下記の連絡先にご連絡下さい。

連絡先：公益社団法人京都府放射線技師会学術担当 原口 隆志

宇治武田病院放射線科 0774-25-2578

Mail : t-haraguchi@takedahp.or.jp

線量計校正の研修会開催のお知らせ

管理士会 山根 稔教

管理士会の通年行事として年一回、京都医療科学大学とタイアップした線量計校正研修会を開催します。線量計は電離箱式のものに限りませんが、御施設の線量計を持ち込んでいただき測定精度の維持にお役立てください。校正証明書の発行もあり、トレーサビリティが取れている裏づけになります。皆様のご参加お待ちしております。

なお、今回の研修は、持ち込まれる線量計の機種や台数を知るため事前申込とします。現地点では、線量計の申し込み台数が分からないため、許容範囲を超えると 2 回に分けての開催となる場合もありますのでご了承ください。

開催日：平成 25 年 9 月 7 日（土）

時 間：12：30 から受付開始 16：00 終了予定

場 所：京都医療科学大学

申し込み方法：線量計校正研修会参加希望と伝えていただき、参加者のご氏名、ご施設名、持ち込まれる全ての線量計の機種と台数をお知らせください。下記電話かメールでご連絡ください。

京都府放射線技師会 E-mail : kyohogi@mbox.Kyoto-int.or.jp

京都府放射線技師会 Tel : 075-802-0082 (平日 13：00～16：30)

申し込み締め切り：平成 25 年 8 月 25 日まで

平成 25 年度両丹地区春季研修会報告

両丹地区理事 山添 三知生

両丹地区春季研修会を平成 25 年 6 月 7 日 (金) に福知山市民病院にて 19 時より開催しました。参加者 23 名 (非会員 2 名)。

1. 「320 列 CT CoronaryAngiography」

福知山市民病院 渡辺 重光氏

当院では平成 16 年 7 月に 16 列 CT が導入され、導入直後から 1 年 6 ヶ月の期間に約 150 例の CTCA の撮影を行ってきた。それから約 8 年後の平成 24 年 9 月に 320 列 CT が導入され、CTCA 検査再開となり、平成 25 年 6 月 1 日現在約 140 例の撮影を行った。この当院の CTCA の歴史からも分かるように、現在 16 列以上の CT をお使い施設でも 10 年後いや 7、8 年後には、64 列、160 列、320 列 CT を使われていることが考えられ、今回は教育講演的に 320 列 CTCA について考える機会とし発表した。

CTCA 画像に影響する因子として、撮影者が注意しながら撮影、画像作成を行っている事を挙げてみました。1.患者の心拍数・不整脈・息止め状態、2.撮影時の時間分解能、3.造影剤のポーラス性、4.適切な心位相での撮影及び画像再構成、5.適切なポジショニング。これらの因子について基礎的な事から説明し、最後にこの注意事項に影響された 8 症例の画像、他検査との比較を行い紹介した。この事により次のような結論となった。基本は最短時間分解能になる管球ローテーションタイムで撮影する。ハーフ再構成などを考えるのであれば、0.35sec/r での撮影も有利である。再構成も基本はその心拍数に応じたハーフ、セグメント再構成を使用する。しかし、セグメント再構成はどうしても違う心拍の画像を加算するのでボケが起きてしまう。そのため、心拍数 65bpm 以上でもハーフ再構成で診断可能な画像を提供できるのであればセグメント再構成にこだわる必要はない。ハーフ再構成はベスト、セグメント再構成はベターである。患者様に対して、CT だけでなく最適なモダリティで評価することが誤診を無くす大切な方法となってくる。現在 320 列 CTCA は、冠動脈の形態診断においてとても優れたモダリティであり、検査法である。

2. 「当院における頭部 CT の撮像方法」

京都府立医科大学附属北部医療センター 豊嶋 章彦氏

平成 23 年 11 月に導入した TOSHIBA 社製 AquilionONE における頭部 CT 撮像方法を紹介した。当院装置の機能、特徴を紹介しその後、頭部 CT 撮影時のポジショニング、ガントリ角度の設定を行った。次に従来の Conventional scan、Helical scan、今回の装置で新たに撮影可能となった Volume scan の撮像方法、またファントムや臨床データより低コントラスト領域、アーチファクト、被ばく線量の比較を行った。加えて撮影時間、データ量および連続性からの再構成などの点からも比較を行い、総合的に Volume scan は有効であると考えられた。

現在、当院の頭部 CT 撮影では Volume scan を主とし、場合により撮影方法を変更している。Volume scan 撮影は利点も多いが、制限や欠点も何点かあるためその点も注意しなければならない。

今回、当院における頭部 CT 撮像方法を紹介させていただきましたが、各施設における装置や撮影方法の特長、また診察や読影に携わる医師などからの画像評価などからも、その状況にあった撮影方法を選ぶべきと考えられる。

3. 「造影剤ならびに検査同意書のお話」

第一三共株式会社京都営業所造影剤担当 末光 大介氏

今回は、主に造影剤検査同意書について、講演して頂いた。造影剤検査は、それを実施することにより得られるメリットとリスクを十分検討し、メリットが上回ると判断された場合にのみ行われるべきである。医療事故のすべてが医療過誤によるものではなく、不可抗力により起こりうるものもある。

検査同意書の必要性について、1.患者の検査理解の手助け、2.双方の情報の共有化、3.立証、4.病院側の検査説明の補助、5.記録としての保存等がある。本来は、「説明と同意」が大前提で、依頼医が検査説明書に沿って十分に説明した上で、検査同意をもらうものである。しかし実情はどうか・・・プリントアウトされた説明書・同意書を渡

し、検査日に記入して持参するよう指示している施設が多いようである。
参考までに（社）日本医学放射線学会医療事故防止委員会の HP に見本となる同意書がある。安全性に関する情報やヨードに関する問診が必要である。それによると、リスク患者へのヨード製剤検査は約 6 時間前のステロイド投与が必要である。

京放技ニュースに施設紹介を掲載します

編集委員会 中島 智也

この京放技ニュースは会員の皆様への京都府放射線技師会の活動を伝える媒体として重要な役割を担っていますが、会員の皆様が何を知りたいのかを考えたとき、その役割は十分でしょうか。

そこで京放技ニュースに会員様の所属している施設の紹介を掲載していこうと考えています。特に、新システムを導入した、新しい取り組みを始めた、といった紹介を行いたいと思っています。各メーカーや業者からの説明では、長所はわかっても短所はなかなか知りえないことです。これから導入しようとしているシステムや機器を、実際に使用している現場の声を伝えればと思います。

会員の皆様の施設でそういった「新システム導入」や「新たな取り組み」、「他の施設で行っていないような仕事」、「新施設建設」などがありましたら誌面で紹介いたします。京都府放射線技師会事務所までご連絡いただければ取材にお伺いいたします。

どうか多くの施設からの応募をお待ちしています。

京都府放射線技師会事務所 Tel : 075-802-0082 (平日 13:00~16:30)

E-mail : kyohogi@mbx.kyoto-inet.or.jp

第 2 回理事会報告

平成 25 年 6 月 8 日

議長に山根理事、書記に中田理事を選任し午後 3 時より議事に入った。

I. 経過報告及び計画に関する件

1) 経過報告及び計画（森会長）

(経過報告)

- ・ 4 月 8 日 公衆衛生補助金申請書提出 (京都府庁)
- ・ 4 月 27 日 日本診療放射線技師会理事会 (日放技事務所)
- ・ 5 月 11 日 通常総会および研修会 (エーザイ会議室)
- ・ 役員懇親会
- ・ 5 月 22 日 近畿地域学術大会実行委員会 (京放技事務所)
- ・ 5 月 31 日 全国会長会議 (東京大手町日経ホール)
- ・ 6 月 1 日 日本診療放射線技師会総会 (東京大手町日経ホール)
- ・ 6 月 7 日 両丹地区春季研修会 (福知山市民病院)
- ・ 6 月 8 日 平成 25 年度京放技第 2 回理事会 (京放技会議室)
- (計画)
- ・ 6 月 9 日 第 48 回京都病院学会 (池坊短期大学)
- ・ 6 月 22 日 全地区委員会、フレッシュ診療放射線技師の集い、及び第 550 回研修会 (ホテルセントノーム京都)
- ・ 7 月 6 日 平成 25 年度京放技第 3 回理事会 (京放技会議室)
- ・ 7 月 10 日 近畿地域学術大会プログラム委員会 (京放技事務所)
- ・ 7 月 26 日 第 551 回研修会 (京都アスニー)
- ・ 7 月 27~28 日 日本診療放射線技師会第 2 回理事会 (神奈川県湯河原)
- ・ 8 月 3 日 常務理事会 (京放技会議室)
- ・ 9 月 7 日 平成 25 年度近畿地域会長・副会長会議 (大放技事務所)
- ・ 線量計校正研修 (京都医療科学大学)
- ・ 両丹地区夏季研修会 (福知山)
- ・ 9 月 8 日 静脈注射（針刺しを除く）講習会 (福知山市民病院)
- ・ 9 月 14 日 平成 25 年度京放技第 4 回理事会 (京放技会議室)
- ・ 9 月 20~22 日 日本診療放射線技師学術大会 (松江市)
- ・ 9 月 21 日 全国会長会議 (松江市)
- ・ 9 月 28 日 日本診療放射線技師会第 3 回理事会 (鈴鹿)
- ・ 10 月 12 日 平成 25 年度京放技第 5 回理事会 (京放技会議室)
- ・ 10 月 19 日 or26 日中間監査 (京放技事務所)
- ・ 10 月 26 日 公益法人取得、法人設立 30 周年記念式典 (ルビノ京都堀川)
- (備考)

- ・ 全国女性サミット (8 月)、選挙管理委員会 (9 月中に開催)、総務委員会 (6 月)、京都保健衛生専門学校臨床検査学科で学術の丸山が講義を行う (6 月 27 日、7 月 9 日、7 月 23 日)。

2) 委員会報告及び計画

【庶務】 皿谷理事

- ・ 5 月 31 日現在会員数 480 名 (先月-26)
- 内訳：名誉会員 5 名、正会員 447 名、賛助会員 29 名 (社)
- 転出 2 名、退会 19 名、物故者 1 名、除籍 4 名

・ 委員会報告

- ・ 対外文書 215 件 (4 月 1 日~5 月 31 日)
- ・ 発刊文書 16 件 (4 月 1 日~5 月 31 日)
- ・ 新入会 15 名、転入会 2 名の承認

【財務】 武部理事

- ・ 会費納入状況 4 月末日現在平成 25 年度会費納入状況 55 名 (34.1%)
- 6 月 7 日現在平成 24 度会費未納者 13 名

・ 平成 25 年 5 月会計収支報告書

・ 除名通知書送付 4 名

・ 6 月 4 日財務委員会開催

(京放技事務所)

【学術】 原口理事

・ 4 月 26 日 第 1 回近畿地域学術大会プログラム委員会開催

(京放技事務所)

・ 5 月 11 日 第 549 回研修会開催

(エーザイ京都支店会議室)

・ 5 月 22 日 第 2 回近畿地域学術大会プログラム委員会開催

(京放技事務所)

・ 5 月 30 日・6 月 6 日 京都中央看護保健大学校講義 講師：北村副会長

・ 5 月 30 日 京都保健衛生専門学校臨床検査学科講義に関する面談 担当講師：丸山理事

・ 6 月 22 日 第 550 回研修会予定 (ホテルセントノーム京都)

・ 7 月 10 日 近畿地域学術大会プログラム委員会開催予定

(京放技事務所)

・ 7 月 26 日 第 551 回研修会予定

(京都アスニー)

【編集】 中島理事

・ 4 月 15 日 5 月号ニュース編集作業

(田辺中央病院)

・ 4 月 22 日 5 月号ニュース校正作業

(田辺中央病院)

・ 5 月 14 日 平成 24 年度京都府放射線技師会雑誌校了

・ 5 月 17 日 6 月号ニュース編集作業

(田辺中央病院)

- ・ 5 月 22 日 第 2 回近畿地域学術大会プログラム委員会参加 (京放技事務所)
- ・ 5 月 24 日 6 月号ニュース校正作業 (田辺中央病院)
- ・ 6 月 8・9 日 京都病院学会出務予定 (池坊短期大学)
- ・ 6 月 14 日 7 月号ニュース編集作業予定 (田辺中央病院)
- ・ 4 月 21 日 7 月号ニュース校正作業予定 (田辺中央病院)
- ・ 京放技ニュースに京都府放射線技師会の会員の施設の紹介と、取材というかたちで記事にしたい。技師会の特徴である「横のつながり」としても役に立つと考える。そうすることで京放技ニュースの価値を上げ、かつ、京都府放射線技師会の価値を上げられればと思う。
- 【広報・渉外】新井理事
 - ・ 5 月 7 日 「第 48 回京都病院学会」第 4 回実行委員会開催 (京都私立病院協会会議室)
 - ・ 6 月 4 日 「第 48 回京都病院学会」第 5 回実行委員会開催 (京都私立病院協会会議室)
 - 主な内容一 1、京大記者クラブ会見 (5 月 14 日 4 社 京都新聞に掲載)
 - 2、協賛金 510 万円 (前年 35 件増 124 万円増)
 - ・ 6 月 8 日 「第 48 回京都病院学会」準備会予定 (池坊短期大学)
 - ・ 6 月 9 日 「第 48 回京都病院学会」学会開催予定 (池坊短期大学)
 - ・ 6 月 12 日 「第 40 回くらしと健康展第 1 回実行委員会」開催予定 (京都府医師会館)
 - ・ 7 月 2 日 「第 48 回京都病院学会」第 6 回実行委員会開催予定 (京都私立病院協会会議室)
- ・ 日放技が主催する事業 (アンケート、調査など) さえも会員ポイントが未登録なのはどうなっているのか。また、注腸の e-ランニングと講義を受講した者は半年以内に実習を行わなければ期限切れになるが、半年が経とうとしているのに実習の案内が来ないのは言語道断ではないか。会長から日放技に抗議してもらおう。
- 【組織調査】久保田理事 (庶務理事代読)
 - ・ 4 月 23 日 組織調査委員会開催
 - ・ 5 月 15 日 全地区委員会事前アンケートメール配信
 - ・ 5 月 21 日 組織調査委員会開催
 - ・ 6 月 13 日 組織調査委員会開催予定
 - ・ 6 月 22 日 全地区委員会開催予定 (ホテルセントノーム京都)
 - ・ 11 月頃 学遊会開催予定
 - ・ 各地区委員へ全地区委員会への参加要請
- 【厚生】中川理事
 - ・ 5 月 13 日 フレッシュ診療放射線技師の集いの打ち合わせ (ホテルセントノーム京都)
 - ・ 5 月 21 日 フレッシュ診療放射線技師の集いの案内発送作業 (京放技事務所)
 - ・ 6 月 22 日 フレッシュ放射線技師の集い開催予定 (ホテルセントノーム京都)
- 【情報】中田理事
 - ・ 4 月 16 日 ホームページ更新
 - ・ 5 月 1 日 ホームページ更新
 - ・ 5 月 2 日 ホームページ更新
 - ・ 5 月 30 日 ホームページ更新
 - ・ 近畿地域放射線技師会学術大会の事前登録、演題受けをインターネット上で行えるようするため、有料のメールフォームを利用する。詳細は情報委員会で協議する。
- 【管理士】山根理事
 - ・ 4 月 23 日 管理士委員会開催 (亀岡シミズ病院)
 - ・ 5 月 14 日 線量計校正研究集約会開催 (亀岡シミズ病院)
 - ・ 6 月 22 日 線量計校正研究発表予定 (京都医療科学大学学生にて) (ホテルセントノーム京都)
 - ・ 9 月 7 日 線量計校正実習予定 (京都医療科学大学)
 - ・ 10 月 6 日 南丹市総合防災訓練参加予定 (南丹市日吉町グランド)
- 【受賞者選考委員会】河本副会長
 - ・ 報告事項なし
- II. 地区経過報告及び計画に関する件
 - 【北地区】古谷理事
 - ・ 4 月 15 日 計報を連絡網にて配信
 - ・ 4 月 19 日 研修会、通常総会の案内、および委任状提出依頼を連絡網にて配信
 - ・ 4 月 30 日 各地区委員に総会委任状の提出を電話にて再度依頼
 - ・ 5 月 16 日 各地区委員に全地区委員会のアンケート提出と、全地区委員会出席についての依頼
 - 【中地区】楡理事
 - ・ 4 月 14 日 連絡網にて計報配信
 - ・ 4 月 15 日 前年度会費未納者への納入依頼
 - ・ 4 月 14~18 日 地区委員会日程調整
 - ・ 4 月 20 日 通常総会出欠・委任状ハガキの催促
 - ・ 4 月 26 日 各施設の新入職者の紹介を依頼
 - ・ 4 月 28 日 第 29 回全国学術大会への演題登録再募集のお願い
 - ・ 4 月 30~5 月 1 日 通常総会出欠・委任状ハガキの催促
 - ・ 5 月 11 日 研修会と通常総会に 2 名、3 名参加
 - ・ 5 月 16 日 地区委員へ全地区委員会のアンケート返信依頼
 - ・ 5 月 20 日 地区委員へ全地区委員会への出席依頼
 - ・ 地区委員会開催呼びかけ
 - ・ 5 月 21 日 第 29 回全国学術大会への演題登録再募集のお願い
 - ・ 5 月 24 日 地区委員へ全地区委員会用のアンケート返信依頼
 - ・ 5 月 29 日~ 再度、地区委員会の日程調整
 - ・ 現在、地区委員会開催に向けて調整中
 - 【東地区】平川理事
 - ・ 4 月 15 日 計報連絡及び地区委員会開催案内通知
 - ・ 4 月 22 日 全地区委員会、東地区委員会、フレッシュ診療放射線技師の各委員の出欠確認
 - ・ 4 月 30 日 第 2 回通常総会委任状督促
 - ・ 5 月 22 日 地区委員会アンケート案内
 - ・ 6 月 2 日 地区委員会アンケート案内を催促
 - ・ 6 月 22 日 全地区委員会、フレッシュ診療放射線技師の集い参加と、地区委員会開催予定
 - 【西地区】丸山理事
 - ・ 4 月 14 日 計報連絡を連絡網メール配信
 - ・ 4 月 20 日 地区連絡通常総会ハガキ投函の依頼
 - ・ 5 月 11 日 通常総会出席 (西地区から 9 名参加)
 - ・ 5 月 16 日 地区委員へ全地区委員会アンケートのお願い
 - 【南地区】渡里理事
 - ・ 5 月 1 日 通常総会委任状提出連絡
 - ・ 5 月 17 日 メールにて全地区委員会アンケートのお願い
 - ・ 7 月 南地区委員会開催予定 (宇治徳洲会病院)
 - 【両丹地区】山添理事 (庶務理事代読)
 - ・ 5 月 11 日 第 2 回通常総会出席 (エーザイ会議室)
 - ・ 5 月 24 日 平成 25 年度両丹地区春季研修会の案内
 - ・ 5 月 25 日 静脈注射 (針刺しを除く) 講習会の両丹地区参加状況の把握
 - ・ 6 月 7 日 両丹地区春季研修会開催 (福知山市病院 2 階研修室)
 - ・ 6 月中 平成 25 年度第 1 回両丹地区委員会開催予定 (場所未定)
 - 夏季研修会の内容検討
 - ・ 平成 25 年度両丹地区夏季研修会予定 (9 月 7 日午後 ~ 9 月 8 日終日)
 - 場所: 福知山市内 (宿泊希望者については幹旋する予定)
 - 内容: 9 月 7 日午後 会員による演題発表
 - 9 月 8 日終日 静脈注射 (針刺しを除く) 講習会北部会場
 - 【西南部地区】松元理事
 - ・ 4 月 15 日 計報連絡を地区委員に連絡
 - ・ 4 月 18 日 第 1 回地区委員会開催
 - ・ 4 月 19 日 通常総会出欠のはがきの督促を地区委員にお願い
 - ・ 4 月 25 日 新入会案内を地区委員さんに連絡
 - ・ 4 月 26 日 学術大会演題募集延長について地区委員に連絡
 - ・ 通常総会出欠のはがきの督促を地区委員にお願い
 - ・ 5 月 3 日 通常総会出欠のはがきの督促を地区委員にお願い
 - ・ 5 月 20 日 学術大会演題募集延長の件地区委員に連絡
 - ・ ある大阪在住の会員へ日放技から送られてきた会費自動振込み用紙に、大阪府技師会費と記載されていた。大阪在住だから大阪府技師会と思いついていいのか。会長に確認してもらおうことにする。
- III. その他
 - 1) 日本診療放射線技師会通常総会報告
 - ・ 診療放射線技師の業務拡大として静脈注射 (針刺しを除く) 講習会と注腸 X 線検査臨床研修が全国で行われており、早期の法案通過を目指す。読影の補助として、医療安全の観点からも日当直時の放射線検査に対しての読影報告書の作成を行なってもらいたい。国民の健康補助・医療法改正・がん対策として、職能団体 4 団体が厚労省との密な連絡を行ない、政治家の助言という 2 つの方向から医療法の改正などをを目指す。
 - ・ 山本表彰委員長より功労表彰 2 名、地域功労表彰 4 名、勤続 50 年表彰 32 名、勤続 30 年表彰 385 名の表彰があり功労表彰者 6 名の表彰式が壇上で行なわれた。
 - ・ 「60 歳以上の (退職者) 退会者が多いので会として何らかの策を考えているのか」の質問に対して、中澤会長は「全会員数は前年度より 472 名減少しています。今後は 60 歳以上の会費を抑えるような事を考え、シニア世代の流出を抑制するようにしていきます。また会費滞納者には年 2 回にわたり納入書を送付している」との返答があった。
 - ・ NetworkNow や日本診療放射線技師会誌の報告等の記事がわかりにくい、との意見が出され、会長が考慮していくと回答された。
 - ・ ガン対策として政府も検診率を上げるように対策を進めているが、昨今は胃透視より胃カメラの受診率が増えている。何とかして胃透視も増やすように、日本放射線技師会としても精度管理等でアピールしていきたい、と会長が説明する。
 - 2) 京放技会議室の貸し出し
 - ・ 事務所が所属している二条プラザの住民の会合等でこの会議室を貸し出すと、地域への貢献や地域住民との交流にもなる。貸し出し日数によっては京都市より助成金が交付される。鍵の管理や立会人の問題もあるので、事務員常駐時のみ、等のルールを決めた上で貸し出すことにする。
 - 3) 記念式典
 - ・ 10 月 26 日の記念式典の講演に京都府立植物園園長の中澤淳一氏に依頼し、了承していただいている。
- 次回理事会は平成 25 年 7 月 6 日(土)午後 4 時より京放技会議室にて開催予定
 - ・ 以上、各議案について採択し承認された。

会費納入のお願い

今年度の会費納入はお済みでしょうか？夏季賞与に合わせて速やかな会費納入を、よろしくお願いたします。

今年度会費は、日放技から届いた専用の振込用紙を使って納入をお願いします。

※昨年度会費を京放技へ納入頂いた会員の方は、今年度会費振込用紙送付が日放技の事務手続きで遅れております。7 月中には送付されると思いますので、お手元にお届き次第納入をお願い致します。

なお振込用紙をなくされた方は、京放技事務所（075-802-0082）又は日放技へ直接連絡をお願いします。

▶ 理事会で決定、報告された重要事項

- 京放技ニュースに会員の施設の紹介を掲載していくことにする（新システム導入、新施設建設等の紹介）。

▶ 7 月以降の京放技活動

7 月 26 日	(金)	第 551 回研修会	京都アスニー
9 月 7 日	(土)	線量計校正研修会（管理士会） 両丹地区夏季研修会	京都医療科学大学 福知山
9 月 8 日	(日)	静脈注射（針刺しを除く）講習会	福知山市民病院
10 月 26 日	(土)	公益法人取得、法人設立 30 周年記念式典	ルビノ京都堀川

会 員 異 動

【新入会】

高杉 瞳子 民医連第二中央病院（東 4）
 渡辺 聖士 桂病院（西 3）
 中間 翔太 福知山市民病院（両丹 1）
 榎谷 千晶 宇治徳洲会病院（南 3）

【転入会】

村上 和男 京都博愛会病院（北 1）滋賀県技師会から

【転出】

吉田 忠剛 洛和会音羽病院（東 3）⇒ 愛知県放射線技師会へ
 米坂 聡一郎 久野病院（東 2）⇒ 大阪府放射線技師会へ

【勤務先変更】

佐々木 仁志 神戸通信病院（西南 5）退職 ⇒ 自宅（東 3）

【施設名変更】

城北病院 ⇒ 北山武田病院
 十条リハビリテーション病院 ⇒ 十条武田リハビリ病院
 与謝の海病院 ⇒ 京都府立医科大学附属北部医療センター

【賛助会員退会】

日本メドラッド株式会社